

※種別										※整理番号		※										
支払いを受ける者	住所	※区分 (住民登録のある住所を記載)										受給者番号										
												個人番号	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3
										役職名	(フリガナ) ナス ハナコ											
										氏名	那須 花子											
種別		支 払 金 額		給与所得控除後の金額 (調整控除後)				所得控除の合計額				源泉徴収税額										
給与・賞与		内 840,000 円		内 290,000 円				内 0 円				内 0 円										
(源泉)控除対象 配偶者		配偶者(特別) 控除の額		控除対象扶養親族等の数(配偶者を除く)				16歳未 満扶養 親族の 数		障害者の数		非居住 者であ る親族										
有	従有	老人	内 人 徒人	内 人 徒人	内 人 徒人	内 人 徒人	内 人 徒人	人	人	人	人	人	人	人								
○																						
特定扶養親族特別控除の額		社会保険料等の金額		生命保険料の控除額				地震保険料の控除額				住宅借入金特別控除の額										
		円		円				円				円										
(摘要)																						
普C 給与が少なく税額が引けない(年間の給与支給額が1,030,000円以下)																						
生命保険料の金額 内訳		新生命保険 料の金額		円 旧生命保険 料の金額		円 介護医療保 険料の金額		円 新個人年金 の金額		円 旧個人年金 の金額		円										
住宅借入金等特別 控除の額の内訳		住宅借入金等特 別控除適用額		居住開始年 月日(1回目)		年 月		日 住宅借入金等特別控 除区分(1回目)		住宅借入金等年 末残高(1回目)		円										
住宅借入金等特 別控除可能額		円		居住開始年 月日(2回目)		年 月		日 住宅借入金等特別控 除区分(2回目)		住宅借入金等年 末残高(2回目)		円										
控除対象扶 養親 族 者		フリガナ		区分		配偶者の合 計所得		円 国民年金保 険料等の金 額		円 旧長期損害 保険料の金 額		円										
氏名								基礎控除の 額		所得金額調 整控除額		円										
個人番号																						
1		フリガナ		区分		1		フリガナ		区分		5人目以降の控除 対象扶養親族の 個人番号										
2		氏名				2		氏名		区分												
3		個人番号				3		個人番号		区分		5人目以降の16歳 未満の扶養親族 の個人番号										
4		フリガナ		区分		4		氏名		区分												
未 成 年 人 外 國 人 死 亡 災 害 者 乙 欄		本人が障害者 特別		その 他		寡婦 ひとり親		勤 労 学 生		中途就・退職		受給者生年月日										
								○		就職	退職	年	月	日	元号	年	月	日				
		1234567890123								7	6	1		昭和	50	1	15					
支 払 者		住所(居所) 又は所在地 氏名又は名称																				
		栃木県那須郡那須町大字〇〇〇2321 △△△△株式会社																				

給与支払報告書の作成に当たりましては、下記の事項に注意してください。

- 所得者に前職があり合算して年末調整した場合は、「摘要」の欄に前職の会社名・支払金額・社会保険料・源泉徴収税額を必ず記載してください。
- 生命保険料控除については、旧・新生命保険／旧・新個人年金保険／介護保険のそれぞれ該当する欄に金額を記入してください。
※支払金額の記入漏れが目立ちますので、必ず記入してください。
- 年末調整において、社会保険料控除とした国民年金保険料や国民健康保険料がある場合は、「国民年金保険料等の金額」の欄に記載してください。
- 住宅借入金等特別控除がある場合は、「住宅借入金等特別控除の額」の欄に記載し、「住宅借入金等特別控除の額の内訳」の欄も記載してください。
- 復興特別所得税を含めて記載してください。
- 個人番号を記載してください。
- 普通徴収に切替える場合には、摘要欄に切替理由書と同じ略号(普A～普F)と切替理由を必ず記載してください。